

「誰でも簡単に儲かる!？」 ネット上の副業ビジネスに注意!

最近「副業」に興味を持つ消費者が増えています。SNS上には「簡単に儲かる」などの広告で消費者の関心をおおっておきながら、実際には多額の金銭を支払わせるトラブルがあり、副業を名目にした詐欺に発展する可能性があります。今回はこのような被害に遭わないよう注意するポイントを紹介します。

事例からみる勧誘の手口と注意するポイント

消費者がスマホで広告を見て
それをタップすると



LINEアカウントに友達登録するよう誘導され、「即日ラクラク収入」などの仕事のメリットが紹介される。

こんな広告などに注意

簡単に稼げる副業はありません。仕事の内容がはっきりせず、「簡単」「高額報酬」などのイメージを強調する広告や勧誘を鵜呑みにしないようにしましょう。

マニュアルの購入を勧められる

更に興味を持つと別のLINEアカウントに誘導され、「こうすれば儲かる」などと謳うマニュアルの購入を勧めてくることがある。

マニュアルの購入は慎重に

「マニュアルなどの内容が広告とは違う仕事だった」、「高額なマニュアル本を購入し、代金の支払いをした直後から事業者と連絡が取れなくなった」などのトラブルがあるので注意しましょう。

個人情報の入力を求められる



マニュアルを購入すると、更に別のLINEアカウントに誘導され、個人情報（電話番号）などの入力を求められる。

個人情報はむやみに教えない

悪意のある事業者に個人情報を提供してしまうと悪用されてしまう恐れがあるので注意しましょう。

マイナンバーカード、運転免許証、
銀行口座などの画像は送らない

電話で画面共有アプリのダウンロードを
指示される



個人情報を入力すると、事業者から電話で画面共有アプリのダウンロードをするよう指示される。

画面共有アプリは絶対にダウンロードしない

画面共有アプリをダウンロードすると自分のスマートフォンを事業者が任意に操作できるようになってしまいます。